

島根リハビリテーション学院 入学式

4月8日、第18回となる島根リハビリテーション学院の入学式がカルチャープラザ仁多で開かれました。県内をはじめ中国地方の各地から、理学療法学科に24名、作業療法学科に13名が入学しました。式では、谷河精規学院長から「目標に向かって積極的に知識と技術の獲得に取り組み、実現に向けてまい進してください」と式辞が述べられました。



▲新入生代表の渡部雛乃さん

これを受け、新入生を代表して理学療法学科の渡部雛乃さんが「将来は、心身共に患者さんを支え信頼される理学療法士になりたい。仲間たちと切磋琢磨し、学院生活が実り多いものとなるよう努力します」と誓いの言葉を述べました。

島根デザイン専門学校 入学・入所式

4月7日、島根デザイン専門学校入学式と併設する奥出雲工芸房の入所式が行われました。



▲8名の新入生が入学

今年、デザイン専門学校は、ジュアルデザイン科に7名、また陶芸の技術を学ぶ奥出雲工芸房の研究生に1人が入学しました。式では、一人ひとりの呼名のあと、小林照尚校長から「これから2年間の学校生活を、どう展開し、どう発展するかは皆さんの意識と行動に懸っています」と式辞がありました。

第46回全国高校選抜ホッケー大会

横田高校男子ホッケー部 優勝!(2年連続6度目)

3月25日から30日まで岐阜県で開催された第46回全国高校選抜ホッケー大会で、横田高校男子ホッケー部が2年連続6度目となる優勝を果たしました。

激戦を勝ち抜いて迎えた決勝戦は、福井県の丹生高校と対戦。昨年の選抜大会では悪天候で試合が中止となり両校優勝となった相手です。

試合は終始相手ペースで何度もゴールを狙われましたが、粘り強い守りでピンチをしのぎ、前後半0対0、延長戦0対0、プレーヤーとゴールキーパーが1対1で攻防戦を行うSO戦の末、見事優勝を勝ち取りました。



▲優勝した横田高校男子ホッケー部の選手のみなさん

3月31日、役場両庁舎前で行われた優勝報告会には多くの保護者や町民が駆けつけ、選手の活躍を称えました。森田陽介主将から大会結果が報告され「地域の皆さんの支えのおかげで好成績を残すことができた」と感謝の言葉が述べられました。

これからインターハイ、国体など全国の舞台での活躍が期待されます。

高田小学校を今年度末に閉校

亀高小学校へ統合

奥出雲町教育委員会は、3月30日に臨時教育委員会を開催し、平成28年3月末をもって高田小学校を閉校し、平成28年4月1日から亀高小学校へ統合することを決定しました。平成25年4月、高田小学校の児童数が13人となり、さらに平成30年度には4人まで減少すると見込まれたため、この年の7月、町教育委員会から高田小学校区の皆さんへ、児童が健やかに育まれる教育環境等について情報提供がありました。

高田小学校区では早速、高田小学校再編検討委員会が組織され、住民アンケートの結果を踏まえ、平成26年2月に統合要望書を町、町議会、町教育委員会に対し提出されました。これを受けて、町教育委員会では、地域の皆様、保護者、学校などの意見を聞き、子どもたちにとって好ましい教育環境を維持するため、今回、亀高小学校への統合を決定しました。今後1年間、統合に向けた諸準備を進めることとなりますが、統合がより良いものになりますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

～空き家のことでお困りの方～

空き家を有効利用しませんか

町では、「空き家バンク制度」を設け、空き家の所有者に物件を登録してもらい、利用希望者に紹介することにより、空き家の有効活用と地域の活性化を目指しています。

空き家バンク制度への登録促進にご協力いただきますようお願いいたします。

- ◆平成26年度までの状況
空き家バンク物件登録数：50件
空き家バンク利用登録者数：113人
空き家バンク成立件数：27件
(平成27年3月31日現在)

「奥出雲町空き家改修事業補助金制度」
空き家バンクに登録している空き家を改修する場合、次のように改修費用の一部を補助しますので、ご活用ください。
①補助対象者 空き家に入居する方もしくは空き家の所有者
②補助対象住宅 空き家バンクに登録された物件(賃貸・売却は問いません)
③補助対象経費 空き家改修に要する経費が50万円以上(消費税除く)
④補助金額 上限100万円 補助率1/2
※その他条件がありますので必ず事前にご連絡ください。

【お問い合わせ先】 役場 地域振興課 有線：31-5264 / 電話：54-2524

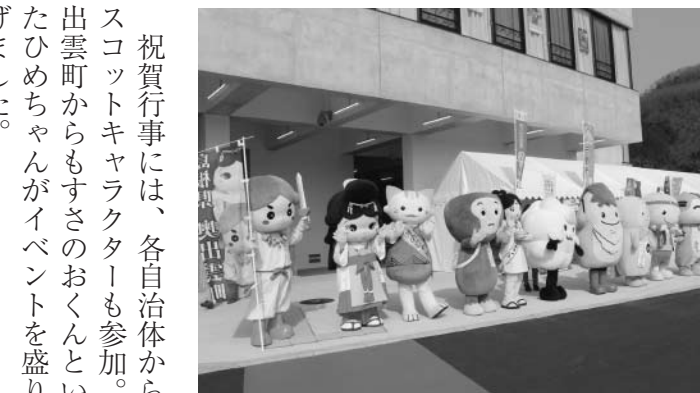
中国横断自動車道尾道松江線(中国やまなみ街道)全線開通

山陽・四国からの観光客増加に期待!

3月22日、松江市と尾道市を結ぶ中国横断自動車道尾道松江線(中国やまなみ街道)が全線開通し、広島県三次市と世羅町で記念行事が行われました。三次市市民ホールでは開通式典が行われ、島根、広島両県の沿線自治体の首長など約500人が出席しました。



▲テープカットの様子



▲各地のマスコットキャラクターが勢ぞろい

祝賀行事には、各自治体からマスコットキャラクターも参加。奥出雲町からもすさのおくんといなたひめちゃんがイベントを盛り上げました。尾道松江線の全通により、松江市から尾道市までが2時間半で結ばれ、瀬戸内しまなみ海道を經由すると松江市から四国の松山市までが直結します。これにより、山陽・四国方面からの交通の利便性が向上され、高野インターチェンジなどから奥出雲町へ多くの観光客が訪れることが期待されます。今後は、四国方面にも積極的に町のアピールを行います。